

今年度の教育委員会定例会（第8回）10回について以下のとおり行われ、提出された議案については、次のとおり議決されました。

第8回教育委員会定例会

（平成22年6月15日）

議案

- 羽村市教育相談室処務規則の一部を改正する規則
- 羽村市立学校職員出勤簿整理規程の一部を改正する規程
- 羽村市特別支援教育就学支援委員会委員の委嘱及び任命について
- 羽村市立小・中学校評議員会委員の委嘱について

第9回教育委員会定例会

（平成22年7月20日）

議案

- 専決処分の承認を求めることについて（教育長の権限に属する事務の一部を学校長等に委任する規程の一部を改正する規程）
- ※このほか、羽村市生涯学習基本計画についてなどの報告がありました。

第10回教育委員会定例会

（平成22年8月17日）

議案

- 平成23年度使用小学校教科用図書採択について
 - 平成23年度使用小・中学校特別支援学級教科用図書の採択について
 - 平成22年度羽村市教育委員会の権限に属する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価について
 - 平成22年度羽村市一般会計補正予算（第2号）のうち教育費に係る部分の意見聴取について
- ※このほか、羽村市スポーツ奨励賞表彰要綱についてなどの報告がありました。

●問合せ 教育総務課



INFORMATION

生涯学習センターゆとろぎ	Tel.570-0707	羽村東小学校	Tel.554-5663	小作台小学校	Tel.554-1431
図書館	Tel.554-2280	羽村西小学校	Tel.554-2034	武蔵野小学校	Tel.555-6904
郷土博物館	Tel.558-2561	富士見小学校	Tel.554-6449	羽村第一中学校	Tel.554-2012
スポーツセンター	Tel.555-0033	栄小学校	Tel.554-2024	羽村第二中学校	Tel.554-2041
スイミングセンター	Tel.579-3210	松林小学校	Tel.554-7800	羽村第三中学校	Tel.555-5131
弓道場	Tel.555-9255			羽村市教育相談室	Tel.554-1223

教育随想

『寿司 天ぷら うなぎ』

家庭における、ひと昔前の外食と言えば、晴れの日の食事。あるいは家庭では出す事のない職人の味を求めて、寿司や天ぷら、うなぎ屋などの食事であったと思う。

親が子供達の為に作る普通の料理。特にお母さんの味は一生の基準になる。人間の味覚の完成は中学生時代と聞く。ファミリレストランは多種にわたり、コンビニは24時間、スーパーも夜遅くまで営業している。宅配サービスも充実しているこのご時世。便利さを享受しようと思ったら限りがない。

今一番売れている果物はバナナだそう。簡単に食べられることがその理由。給食でミカンを残す児童がいるらしい。家でミカンを食べないのだそう。この新聞記事には驚いた。夕方、犬の散歩をしていると、夕げの香りが漂う。明かりの下、和やかでゆったりとした時間が持たれる事を願わずにはいられない。

教育委員 並木 恒延



～ひとに心 まちに風～
いきいき生活・しあわせ実感都市 はむら

教育

羽村市子ども議会特集号

～子ども議会だより～



子ども議会開催

平成22年8月29日に羽村市議会議場において、羽村市子ども議会が開催されました。

子ども議会は、21世紀を担う子どもたちが市政への関心を持ち、積極的にまちづくりに取り組む契機とする。子どもの目線から見た意見を市政に反映させることを目的として実施されたもので、当日は、市内の小中学校から2名ずつ選出された子ども議員が、通常の市議会と同様に一般質問を行い、市長をはじめとした理事者及び部長が答弁を行いました。

今回の「はむらの教育」は、特集号として、「羽村市子ども議会」の主な質問の内容をご紹介します。子どもたちの意見をうかがい、ご覧ください。

No.22

いろいろな質問しました
羽村市子ども議会質問概要

子ども議会運営

議会当日の進行は、第1部が3校、第2部が4校、第3部が3校の3部構成で質問を行い、各部の議長を中学生が務めました。

事前学習
各小中学校から選出された子ども議員は、議会当日に向けて3回の事前学習を行いました。

○第1回事前学習(6月11日開催)
子ども議会の説明、市の仕事の説明、議場の見学を行いました。

○第2回事前学習(6月25日開催)
当日の質問の順番や議長の抽選を行い、一般質問通告書を作成しました。

○第3回事前学習(8月28日開催)
市議会議場にて、当日の進行のとおりに、全議員がリハーサルを行いました。

子ども議会 質問順・議長

区分	小学校	中学校	議長
第1部	①栄小	③羽村一中	塩田議員 (羽村三中)
	②富士見小		
第2部	④羽村東小	⑦羽村二中	奥島議員 (羽村一中)
	⑤武蔵野小		
	⑥小作台小		
第3部	⑧松林小	⑩羽村三中	八巻議員 (羽村二中)
	⑨羽村西小		

一般質問通告書

子ども議員から一般質問通告書が7月中旬に提出され、質問に対して通常の議会と同様に、市全体の答弁調整会議で協議を行いました。

それでは、以下に当日の質問の要旨を掲載しますのでご覧ください。

「防災対策はどうなっているのでしょうか」
(山田議員)



富士見小学校
本山 樹・山田歩実 議員

議員 私たちの地域では防災訓練にける子供が少ないのですが、他地域の年齢層はどうですか。

市長 昨年度の防災訓練は市内18の会場で行い、6千人を超える皆さんに参加していただきましたが、どの会場も小中学生などの参加は少なかったようです。

議員 防災訓練について、手紙や呼びかけなどの対策を市で行っていますか。

市長 防災訓練について市ではお知らせのチラシを町内会・自治会の回覧、新聞への折込みで各家庭に配るほか、広報紙、テレビはむらなどさまざまな方法で呼びかけています。

議員 学校でポスターを作ったりして呼びかけたのですが、どうですか。

「まちに緑を増やしてください」
(永山議員)

議員 市では緑などを増やす活動をしていきますか。

市長 雑木林を残すための活動、土地の面積などに応じて敷地内に木を植えてもらう取組み、緑のカーテンの設置などを進めています。

議員 市で花いっぱい運動のこともっとアピールすることはできませんか。

市長 広報紙やテレビはむらなどいろいろな方法を使ってPRしていきますので、小中学生の皆さんも、ぜひ、協力してください。

議員 校庭を芝生に変えることは可能ですか。

教育長 今年度、松林小学校で校庭の一部を芝生化しますので、その他の学校についてはこの状況を見た上で、検討していくこととなります。



栄小学校
折原結花・山本早月 議員

「小児科の病院数が少ないのではありませんか」
(折原議員)

議員 どうして羽村には小児科を扱う病院が少ないのですか。

市長 市内には小児科を扱う病院はありませんが、羽村市、福生市、瑞穂町が共同で運営している、公立福生病院には、小児科があります。また、市内には小児科を診療科目にしている診療所が8か所あります。

議員 どうして羽村には大きい病院がないのですか。

市長 大きな病院は、多くの医師や看護師、医療設備を用意していますが、これら有効に活用するためには、それに応じた人口規模が必要です。そこで公立福生病院を羽村市、福生市、瑞穂町の共同の病院として運営し、医療体制を整えています。

議員 小児科の医師を育てる機関を作ったり、連携したりして、小児科の医師を増やすようにしてはどうですか。

市長 羽村市が単独ではできませんが、公立福生病院で都立小児総合医



羽村第一中学校
奥島紅葉・新井ありさ 議員

「羽村市をPRして活性化させてください」
(奥島議員)

議員 羽村市では1年間にどんなお祭りを開催しているのですか。

市長 羽村市観光協会や羽村市商工会と協力して、春には「花と水のまつり」、夏には「はむら夏まつり」、秋には「産業祭」「ふるさと祭り」を開催しています。

議員 市民なのに市内で開催されるお祭りを知らない方がいるのでポスターやチラシ等でアピールした方がいいのではありませんか。

市長 町内会や自治会、市内の公共施設、地元のお店や会社などにポスターを貼っていただき、また、広報紙なども利用してアピールしています。

「ボランティアグループに子供が参加しやすくなるための取り組みをしてください」
(山本議員)

議員 市としてはボランティアグループの活動をどう考えているのですか。

市長 市ではボランティアの方たちが力を合わせることで、よりきめ細やかな市民サービスが出来るようになることを、いろいろな分野でお手伝いいただいております。

議員 PR活動をする場として、市が提供できる場所はどんなところですか。

市長 市内には、いろいろなボランティアアグリブがあり、それぞれ関係する場所、例えば生涯学習センター「ゆとりぎや福祉センター」、図書館などで活動し、自分たちの活動をPRしています。



議員 羽村市外の人達にも羽村市で開催されるお祭りに来てもらうためにアピールや宣伝をする取り組みをした方がいいのではないのでしょうか。

市長 ホームページや新聞、観光情報誌などでPRを行っています。

議員 名所までの道案内の標識や羽村市の有名な場所や歴史的に価値のある建物の前に説明の立て札を立てるような取り組みなどをした方がいいのではないのでしょうか。

市長 平成16年度から3年間で19基の案内標識板を、平成20年度には羽村と小作駅前に観光案内板を取り付け、市内の文化財がある場所には説明板を取り付けています。

議員 代表的な羽村の特産品は「はむらの水」がありますが、他に特産品はあるのですか。

市長 最中やお饅頭などの和菓子のほか、そばやうどんなどがあり、市内の商店で販売されています。

「子どもにもわかりやすい税金の使い道の説明をしてください」
(新井議員)

議員 税金の内容を市民の方々に知らせるようなことをしているのですか。

市長 市の税金の基本的な仕組みについては、市のホームページに掲載し、お知らせしています。

議員 税金は何歳から払っているのですか。

市長 税金は、それぞれ納める義務のある方が定められています。その条件に当たる場合、例えば消費税は、年齢に関係なく子供でも税金を納めることとなります。

議員 お年寄りの方々（高齢者）は、どうしてお金（年金）がもらえるのですか。

市長 高齢者になり仕事を止めると収入が無くなりますが、安心して生活できるように老後にお金を受け取る仕組みが年金制度です。年金は、基本的には働いている間に保険料を納め、65歳から亡くなるまで受けられます。

議員 学校や部活動などで要望があるときに「予算の関係で出来ない」と言われることがあるのですが、その要望に応えるための予算を他のところで削減することはできないのですか。

市長 学校に必要な予算は、学校からの要望を取りまとして、緊急性や必要性を判断して予算化し、学校備品の購入や施設修繕などに対応しています。

議員 市民の税金の使い道が子どもにもわかるようにわかりやすく説明してください。

市長 市民の皆さんから納められた税金は、市が行うさまざまな仕事に使っています。福祉、医療、教育、道路

整備など、市民の皆さんが必要とするサービスに使っています。

議員 「広報はむら」を大人用と子供用に分けて作ってください。

市長 小中学生の皆さんにも分かりやすい表現やイラストなどを多く使うなど編集や工夫をして、大人の方も子供たちにも読んでもらえる「広報はむら」にしていきたいと思っ



羽村東小学校
議員 小林和貴・磯嶋咲椰

「自転車安心して通れる道路にしてください」（小林議員）

議員 羽村市の年間起こる事故は、駅東口と西口それぞれ約何件ですか。

市長 福生警察署によると平成21年の1年間に羽村市で発生した交通人身事故は265件で、青梅線の東側で77件、西側で188件となっています。

議員 羽村市では自転車事故に対する対策はどんなことをしているのですか。

市長 交差点の周りの道路をカラー舗装したり、「飛び出し注意」の看板を設置するなど、自転車を運転する方に注意をもらうための対策

を取っています。

議員 羽村市では交通安全の講習などをどれくらいしていますか。

市長 小学校では、自転車事故を防ぐため、3年生を対象に自転車運転免許教室を各学校で毎年1回行っています。中学校でも交通安全教室を行っています。

議員 羽村市の自転車と車の事故は、車の運転手が原因の事故と自転車に乗った人が原因の事故では、どちらの方が多いのですか。

市長 福生警察署によると、1年間に発生した交通人身事故のうち、自転車の違反によるものが54件、自転車に違反のないものが42件で、自転車に原因がある事故がやや多くなっています。

議員 自転車事故をなくすために、子供が見てわかる目立つ標識を作れませんか。

市長 道路交通法の標識の中には、皆さんに分かりづらいものもありますので、市では子供にも分かりやすく、見やすい看板を道路につけています。

「いつまでもきれいな多摩川であるために、羽村市ではどのような取り組みをしていますか」（磯嶋議員）

議員 羽村市では多摩川美化のためにどのような活動をしていますか。



清掃活動の様子

市長 清掃活動以外では、自然とふれあい、学ぶことのできる活動を通して、美しい多摩川を守っていく取り組みがあると聞いています。

地域の皆さん、子どもたちによる清掃活動。また、町内会や自治会の皆さんによる市内一斉美化運動など、多くの方が多摩川をきれいにする活動をしてくださっています。

議員 多摩川の水はどれくらいきれいですか。

市長 市では、多摩川の水を化学的に調べています。また、川に棲む生物の調査も行い、きれいな水に棲むといわれているカワゲラやヒタカゲロウが見つかるなど、きれいな水であるという結果が出ています。

議員 多摩川に落ちているゴミはどんなものが多いですか。

市長 多くの観光客が訪れるため、空き缶やペットボトル、バーベキューの食べ残しなどのゴミが多く見受けられます。

議員 多摩川が流れている他市では、美化のためにどんな取り組みをしていますか。

市長 清掃活動以外では、自然とふれあい、学ぶことのできる活動を通して、美しい多摩川を守っていく取り組みがあると聞いています。

議員 市民や観光客に川をきれいにする呼びかけをもっとした方が良いのではなないでしょうか。

市長 ゴミの持ち帰りや犬の糞の後始末を呼びかける看板の設置や、広報紙やホームページなどで呼びかけています。

議員 ゴミを減らすための楽しいイベントを多摩川でやってみてはどうですか。

市長 夏休み期間中に、小学生の親子を対象とした水辺観察会や、ホテル観察会を開催し、水生生物の生息状況を調べたり、ホタルが生息できる環境を守っていく大切さを考えてもらっています。



武蔵野小学校
議員 麻生聖奈・遠藤愛香莉

「地域の人々とふれあう場を増やしてください」（麻生議員）

議員 地域の方が学校に来てくれる行事はいろいろあるのですか。また、地域のいろいろな職人さんが学校へ来て、その仕事の魅力などを教えることはできませんか。

教育長 皆さんが地域の人とふれあう機会は、運動会、学芸会、学校公開

等があり、多い学校で小学校では年間11回、中学校では14回あります。

議員 また、武蔵野小学校の「秋のオートムフェスティバル」など地域の方とふれあう行事があります。

議員 学校だけでなく児童館とかに地域の人が来て、いっしょに遊んだりできないのですか。

市長 児童館が行ういろいろな催し物には、地域の方にお手伝いをお願いしており、それらの催しを通して地域の方と触れ合いができます。

議員 もっと近所（地域の人と仲良くなれるように）羽村市はどんな工夫をしているのですか。

市長 市には、39の町内会・自治会があり、地域ごとにいろいろなイベントを行って、隣近所の交流を深めています。地域の安全を守る活動や、清掃活動などさまざまな活動がさらに活発になることにより、近所同士が仲良くなり、助け合いの輪が広がります。町内会・自治会に加入する世帯が増えるよう支援を行っています。

議員 地域の老人たちに羽村市の伝統などをいろいろ教えてもらうことはできませんか。

教育長 地域の伝統・文化を学ぶことは、とても大切なことです。地域のお年寄りを学校に招いて伝統的な遊びを教えていただいたり、交流したりする機会はたくさんあります。

「さまざまな障害に対応可能な特別支援学校を増やせないで」（遠藤議員）

議員 数々の障害対応可能な特別支援学校を大きくするのは予算内でできますか。また、現在、羽村にある特別支援学校をそのまま大きくできずか。実際、特別支援学校を大きくする計画はありますか。

教育長 特別支援学校には、目や耳などの体が不自由な方、知的な障害や病弱な方に対応した学校があり、障害の種類によって対応が異なり、様々な場所に設置されています。特別支援学校は、東京都教育委員会が設置しており、新たな特別支援教育推進の実施計画の案では、新設や改築などが計画されています。



小作台小学校
議員 渡辺あき・岩川天羽

「暗い公園に防犯カメラを設置してください」（岩川議員）

議員 公園が80以上あるのに、なぜ防犯カメラが1個もついていないのですか。

市長 公園などの屋外施設は隅々まで比較的容易に見渡せることから、

設置の必要性は低いと考えています。

議員 今まで公園でおきた犯罪は、何件ですか。

市長 ここ数年は大きな犯罪は発生していませんが、悪質ないたずらによる被害は出ています。

議員 防犯カメラが無理でも電灯を増やせないでしょうか。

市長 公園を作るときには、一定の明るさを保つために電灯を取り付けていますが、あまりたくさん電灯を付けても、騒音による迷惑や環境の面でも配慮しなければならぬことでもあります。

「児童館の開館時間をのばしてください」（渡辺議員）

議員 昭島市は夜9時までやっているのに、なぜ羽村市は5時までなのですか。

市長 児童館は、放課後や休日に安心して安全に遊ぶことができる場所として造ったもので、外が明るいうちに安全に家まで帰れるよう、春夏は午後5時まで、秋冬は午後4時半までと決まっています。

議員 夏だけでも開館時間を延長してみてもどうですか。

市長 日が沈む時間が遅くなっていますが、延長することはできませんが、夏休みでも規則的な生活をする必要があります。普通の日

と同じように家に帰り、家の手伝いなどをすることも大切なことだと思います。

議員 延長後、働く人がいないのであれば、定年になって働きたいという人を雇うつもりですか。

市長 延長することになったときには、定年になった方を雇うのも一つの方法ですが、広く児童館で働いていただける人を募集していきます。



羽村第二中学校
小山幸祐・八巻莉恵
議員

「小中一貫教育のメリットは、どのようなことですか」(八巻議員)

議員 小中一貫教育を実施することによって、メリットがあるのです。

教育長 小学校・中学校の義務教育9年間を先生方が協力して一貫した指導を行うことで、小学校から中学校への進学がより円滑になるとともに、児童・生徒一人一人の個性や能力を最大限に伸ばすことのできる、きめ細かな教育を実施できることです。

議員 具体的な活動方針は、どのようなものですか。

教育長 小中学校を中学校区ごとに

グループ化し、小学校と中学校の先生方が相談して授業の工夫をしていくこと、安心して学校生活や学習ができるように共通した指導を工夫すること、羽村市独自の教育英語教育、羽村学人間学を行うことです。

議員 技術は小学校から教えてもらえるのですか。

教育長 学習指導要領の中で、技術は中学校の教科となっているので、小学校で行うことはありません。

議員 なぜ松林小学校は羽村第三中学校区ではなく、羽村第二中学校区なのですか。

教育長 松林小学校を卒業した子供達も、同じ中学校に進学できるようにして欲しいという強い要望がありましたので、学区審議会を開き、羽村第二中学校の学区と決めました。

議員 高校生入試にメリットはあるのですか。

教育長 小中一貫教育は、義務教育9年間を通した系統的な指導や、授業の工夫によりきめ細かい指導で学力の向上を目指しているため、高校入試にメリットになると考えています。

議員 推薦入試はもらえるのですか。

教育長 推薦入試の枠が増えたり、減ったりすることはありません。推薦入試がもらえるかどうかは皆さんがどれだけ頑張ったかによります。

「ゆとりをゴミ利用者のマナー向上対策はどうなっていますか」(小山議員)

議員 ゆとりでの利用のマナーの悪さが市民に迷惑をかけているのですが、市ではその現状を把握していますか。その現状を把握しているのであれば、どのような対策を行っていますか。

教育長 利用者に迷惑をかけるマナー違反行為が見受けられます。皆さんが気持ちよく利用できるような、利用時のマナーについて掲示したり、館内に監視カメラを設置して監視するとともに、職員が巡回してマナー違反を見かけた時は、そのつど注意しています。

議員 ゆとりをゴミ利用のマナーを向上させるために子供用パンフレットを作成して学校で配ったらいいのではないのでしょうか。

教育長 作成することはできますが、学校でも、他人に迷惑になる行動はしないなど、先生から教えられていると思います。皆さん一人一人が、思いやりの心を大切にするので、ゆとりをゴミ利用のマナーも向上すると思います。



松林小学校
本沢拓海・神田和香
議員

「街灯をもっと増やしてください」(本沢議員)

議員 どのような基準で設置しているのですか。

市長 道路の明るさの状態や、何人位の人がその道路を通っているのか街灯を設置するのに適当な場所があるのかなどの基準によって決めています。

議員 公園や学校のまわりに街灯が少ないのもっと増やしてください。

市長 現在、必要な場所には設置できていると考えていますが、樹木が大きくなって、街灯の光りを遮り暗くなっているような場合は、枝を切るなどして明るくなるよう努めています。

議員 市内の暗い所は、どうやって調べているのですか。

市長 市内の暗い所や、設置した街灯の状態を知るために、夜、定期的に職員が見回って調べています。

議員 街灯が切れかけているので、ひんぱんに見まわりをしてはどうですか。

守り活動を行っています。

議員 今までどんな事件がありましたか。

市長 主なものは、空き巣や自転車泥棒などのほか、振り込め詐欺やひったくりなどでした。

議員 この対策はいつから続いているのですか。

市長 パトロールや見守り活動は、町内会・自治会・PTA、老人クラブなど多くの団体で、それぞれ数年前から行っています。市では、ボランティアの皆さんの協力によって、羽村・小作駅前周辺を見回る市民生活安全パトロールを行っています。さらに、今年の5月からは、市民パトロールセンターを開設し、新たな活動も始まっています。

議員 不審者による事件は何件ぐらいありますか。

市長 昨年1年間に市内で発生した犯罪は732件ありました。

市長 交通安全や防犯のために、街灯の状況を点検していきますが、突然切れることもありますので、気が付いたときは、市役所に連絡してくれると助かります。

「点字ブロックの設置場所を増やしてください」(神田議員)

議員 点字ブロックを設置するところは、どのように決めていますか。

市長 「交通バリアフリー基本構想」という計画をつくり、その内容に沿って、目の不自由な人が、安全に移動や活動ができるように点字ブロックを設置しています。その場所は、福生警察署と話し合って決めています。

議員 点字ブロックの上に自転車置き場が置いてあって、目の不自由な人が通りにくいので見回りをしてください。

市長 放置自転車は、歩行者の邪魔にならないよう移動や撤去をしますが、ルールやマナーを守らない人がいると、また点字ブロックの上に自転車置き場が置かれてしまいます。市では、自転車を利用する人のマナー向上を呼びかけていきます。

議員 点字ブロックが横断歩道にない所があるのはどうですか。

市長 横断歩道を設置している福生警察署によると、これまでは点字ブロックを設置していませんでした



羽村西小学校
鈴木美菜子・原島康輔
議員

「ゴミのポイ捨て対策は、どうなっていますか」(鈴木議員)

議員 ゴミのポイ捨てが多いが、羽村市はそれについてどういう対策をとっていますか。

市長 きれいなまちづくりを目指し

が、最近では、視覚障害者の安全を守るため設置を始めており、今後もその状況により対応されることとです。

議員 点字ブロックが多い所と少ない所があるのはどうしてですか。

市長 公共施設の周辺や、歩道の幅が広く安全が確保されるような場所を重点に設置していますので、多い場所と少ない場所があります。

議員 点字ブロックを特別支援学校の周りに増やしてください。

市長 羽村特別支援学校の周りには、スィミングセンターや動物公園などの施設があり、多くの人が集まる地域ですので、必要な場所には設置してきました。これからは、障害者の方の意見も聞きながら設置していきたいと考えています。

て「羽村市美しいまちづくり基本条例」を作り、ゴミのポイ捨てなどを禁止しているほか、「市内一斉美化運動」で市民の皆さんにゴミを拾って集めていただくなど、さまざまな取り組みも行っています。

議員 公園にゴミ箱を置けばポイ捨ては少なくなるのではないかと思うのですがどうですか。

市長 公園のゴミ箱には、お弁当の容器や缶などのほか、家庭から出たゴミや、タイヤ、テレビなどの大きなゴミまで捨てられることがありますが、このため、公園からゴミ箱を無くし、自分のゴミは持ち帰るようPRしたところ、捨てられるゴミが減りました。

議員 授業内で清掃活動をすると思うのですがどうですか。

教育長 小学校第4学年の社会科で「ゴミの学習」をしたり、奉仕活動として地域の清掃活動を行ったりしています。皆さんには、さらに関心をもってもらい、地域や公共の美化に積極的に活動して欲しいと思っています。

「不審者を減らす対策は、どうなっていますか」(原島議員)

議員 不審者を減らす対策は、どんな対策がありますか。

市長 地域の皆さんに協力していただいて、パトロールや登下校時の見



実りの秋・学びの秋・行楽の秋

暑い暑い今年の夏でしたが、やっと涼しい季節がやってきました。空にはトンボが飛翔し、庭には虫の音が涼しく感じます。

秋は、「実りの秋」「学びの秋」「読書の秋」「スポーツの秋」「食欲の秋」などと、いろいろと呼ばれています。それだけ活動しやすく、おいしいものも多い時期といえます。

学びのきっかけとなるような講座や、夏の疲れをいやしてくれる自然休暇村の情報をご案内します。



山梨県北杜市清里の「羽村市自然休暇村」をご存知ですか。平成元年に開村して以来、今年の夏で、延べ35万人の方にご利用いただいています。現在は、羽村市の指定管理者が管理・運営を行っています。現地では、毎月の変わり風呂「KOYOMI湯」として「レモンガラスの湯」「ヒノキの湯」などを提供したり、地場野菜の朝市や、メジマグロ祭、ロビーでのサロンコンサートなど、「来てよかった」と感じていただけるサービスを心がけています。また、夜の星空観察も大好評です。現在、大型の望遠鏡が動作不良で修理待ちの状況ですが、その他の望遠鏡での観察会を実施しています。秋のイベントとしては、来館者35万人達成記念として、10月1日から15日までのご宿泊のお客様に対して、朝食無料サービスを実施します。施設案内や空き部屋状況の確認、施設予約は、自然休暇村のホームページ (<http://hamura-ryukokan.jp/>) から行うことができます。

●問合せ 少年自然の家 (生涯学習課) 自然休暇村

羽村第三中学校



岡野香帆・塩田知佳 議員

「高齢者障害者にとって羽村市は住みやすいまちでしょうか」

(岡野議員)

議員 青梅市では視覚障害者用の電子白杖を取り入れていましたが、羽村市では電子白杖導入の予定はないのですか。

市長 今後、全国的に完成度の高い視覚障害者向けの誘導システムが開発された場合には、市役所などの施設の大規模改修を行う際に、導入を検討していきたい。

議員 羽村市に「いこいの里」のような高齢者向けの施設を増やしたらどうでしょうか。

市長 市には、高齢者の趣味や生きがい活動を目的とした施設として、高齢者住宅サービスセンター「いこいの里」など3つの施設があります。なお、今後は単に高齢者専用の施設を増やすのではなく、ゆとりやスポーツセンターなどの施設を高齢者に有効に活用していただけるようPRしていきたいと考えています。議員 災害時におけるひとり暮らし

のお年寄りへの対応をどのように考えていますか。

市長 大規模な災害が起きた時には市の職員や民生委員、友愛訪問員だけでは、すべてのひとり暮らし高齢者などの安否の確認を行うことは難しいことから、市民の自主的な組織の助け合いや支え合い活動が重要です。このため市では、こうした活動を支援しています。

議員 市長さんにとって、お年寄りや障害のある方々が住みやすいまちとはどのようなまちですか。また、羽村市をそのようなまちにするために取り組んでいることは、どのようなことですか。

市長 私は、「高齢者や障害者が住みやすいまち」とは、「高齢者や障害者をはじめ、すべての人々が、希望をもって、住み慣れた地域で、支え合い、安心して暮らしていることができるまち」と考えています。そのために、高齢者福祉では「お年寄りが地域で活躍していただく場づくり」や「介護サービス」の充実を図り、障害者福祉では「障害に応じた相談や支援」、「日中を過ごしやすくなるための施設などの整備」の充実を図ることと、住みやすいまちづくりを推進しています。

秋の羽村市自然休暇村へ

「学力低下についてどのように対応していますか」(塩田議員)

議員 羽村市の学力の現状は東京都の区市町村に比べて良いのですか。また、二期期制にすることにによって学力にどのようなメリットがあるのですか。

教育長 現在、学力テストの結果は公表されておりませんが、他の区市町村と比較することはできませんが、東京都教育委員会主催の児童・生徒の学力向上を図るための調査では、羽村市の小学校は、国語がほぼ東京都の平均正答率と同じでしたが、算数は若干低い傾向にありました。中学校は、国語及び数学とも東京都の平均と比べやや低い結果となりました。また、学力の向上を図るための取組みとして、平成16年度より行っている二期期制により、授業時数も確保でき、よりきめ細かな指導ができるようになりました。

議員 小学校には学習サポーターがいますが、中学校にも導入すれば学力向上が図れるのではないのでしょうか。

教育長 小学校学習サポーターは、児童の生活指導や授業態度を育てるといった発達段階に必要な指導にも多くかかわっています。中学校は、教科担任制のため、配置は難しい面がありますので、数学と英語については、習熟度に応じた少人数指導を

市民大学講座開講中!

首都大学東京との連携により、昨年度開講した「羽村市市民大学講座」。今年度は、更にボリュームをアップし、3つの講座を開講します。

第1期の「実験考古学で探る縄文・弥生の生活」については既に募集を終了させていただきましたが、第2期の「現代日本の私たちと幾何」については、11月から開講され、現在受講者を募集しています。数学・物理の分野から、「形」を取り上げ、その秘密に迫ります。第3期は、平成23年1月開講予定で、現在準備を進めています。いずれも4回講座で、先着順の受付です。

市民大学講座の魅力は、何といても、首都大学東京が誇る教員陣による大学講義レベルの講座が、身近なゆとりやコミュニティセンターなど、市内の施設で受けることができ、しかも手軽な受講料ということに尽きるでしょう。

専門的だけでなく初心者にもわかる、誰でも受講できるという講座内容も魅力の一つです。

羽村市市民大学講座の詳しい内容と応募方法については、毎月15日発行でお届けしている「ひろば」に掲載されますので、ぜひお見逃しなく。

●問合せ ゆとりぎ

施しています。

議員 家庭学習の習慣化は本来にできていのでしょうか。

教育長 平成21年度の全国学力・学習状況調査結果では2勉強の授業以外に、普段1時間以上勉強している生徒、「土曜日や日曜日など学校が休みの日に2時間以上勉強している生徒」の割合が、羽村市は全国及び東京都と比較して下回っていました。このようなことから、家庭学習の習慣化は、すべての生徒において実現されているとは言えません。教育委員会も学校も、家庭と連携した家庭学習の習慣化には、これからの力を入れていきますので皆さんも頑張ってください。



●問合せ 教育総務課

まちづくり出前講座 注文受付中

市政について、「知りたい、勉強したい」というご希望にお応えして、各種施策や制度、事務などについてわかりやすくお話しします。

出前講座のメニューは、「行政運営」「福祉」「児童・子ども」「健康」「生活・環境」「都市建設」「教育・生涯学習」「スポーツ」「歴史」「議会」「選挙」「監査」の分野から、合計54講座です。

市内在住・在勤・在学している人で、受講者が10人以上見込め、受講者側で会場を確保することができれば、日常的に活動している団体でも、一時的に作ったグループでも受講することができます。日ごろから気になっている市役所の仕事や、身近な生活のことなど、メニューにないものでもご相談に応じます。ただし、この講座は生涯学習の場であって、苦情や陳情をお受けする場ではありません。

詳細については市のホームページ (<http://www.city.hamurakyo.jp/0000000378.html>) に掲載されていますのでご覧ください。

●問合せ 生涯学習課